

日本語文法学会公開フォーラム

国語教育と文法

- ・ 時間：8月10日金曜 13：30～17：30
- ・ 場所：早稲田大学文学学術院（戸山キャンパス）34-453 教室

新しい学習指導要領では、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」といった枠組みから、国語教育の在り方が再編されています。その中で、母語である日本語の文法の学習をいかに進めるかということにも、新たな光が当たっているように思われます。

そうした状況をふまえて、日本語文法学会では、初めての試みとして、文法教育の在り方を共に考えるフォーラムを企画いたしました。一般の方、小学校・中学校・高校の先生方、学生の皆様など、どなたでも無料でご来場いただけます。これからの国語科の文法教育について語り合しましょう。

■プログラム

司会：安部朋世（千葉大学）

- ・ 田中洋一（東京女子体育大） 小中学校における文法教育の現状と課題
- ・ 矢澤真人（筑波大） 名詞から考える文法教育
- ・ 小田勝（國學院大） 古典教育と古典文法
- ・ 森山卓郎（早稲田大） 文法教育と「深い学び」
- ・ 全体セッション

（共催）早稲田大学総合人文科学研究センター

参加手続◆無料・申し込み不要。ただし教室定員は270名。

連絡先◆162-8644 新宿区戸山1-24-1 早稲田大学文学学術院 森山卓郎研究室